

大阪赤十字病院国際救援課主催 国際活動体験ツアーに参加して

3年生 坐間はるか 元田真樹 盛小根泉

私たちは4月29日、30日の2日間、大阪赤十字病院国際救援課主催の国際活動体験ツアーに参加させていただきました。北は秋田から、南は福岡の赤十字の大学・専門学校から24名参加しました。実際にイラクやネパール等に派遣されていた医師や看護師、薬剤師、コメディカルの方々がツアーガイドをしてくださいました。2日間にかけて架空の内戦国へ3週間派遣されることを想定した事例体験をしました。

1日目は出国に向けての準備や情報収集の仕方、他の赤十字との交渉の方法や現地でどのように活動をしていくかをグループでディスカッションしました。実際に派遣された方のお話を聞いたり、現在、派遣されている方とテレビ電話をしたりして、さらに具体的にイメージを膨らませました。



2日目は活動するにあたって、テントの中の物品の配置決めをし、実際にテントを立てました。その後、撤収の仕方を考えました。引き続き活動を行うか、他の班にどのように引き継ぐかを考え、発表し、そこで派遣終了となりました。



2日間のツアーを体験させていただき、今までは現地で活動する内容のみを考えていましたが、実際の派遣となると、日本での準備や情報収集がとても大切であることに気づかされました。これから、国際救護員になるために看護の専門性を磨いていくことも大切ですが、多職種や多団体と協力していくためにコミュニケーションがとても大切であると学びました。いつか国際救護員になることを目指して日々精進していきたいです。